

平成27年3月期（第18期） 第1四半期決算説明会

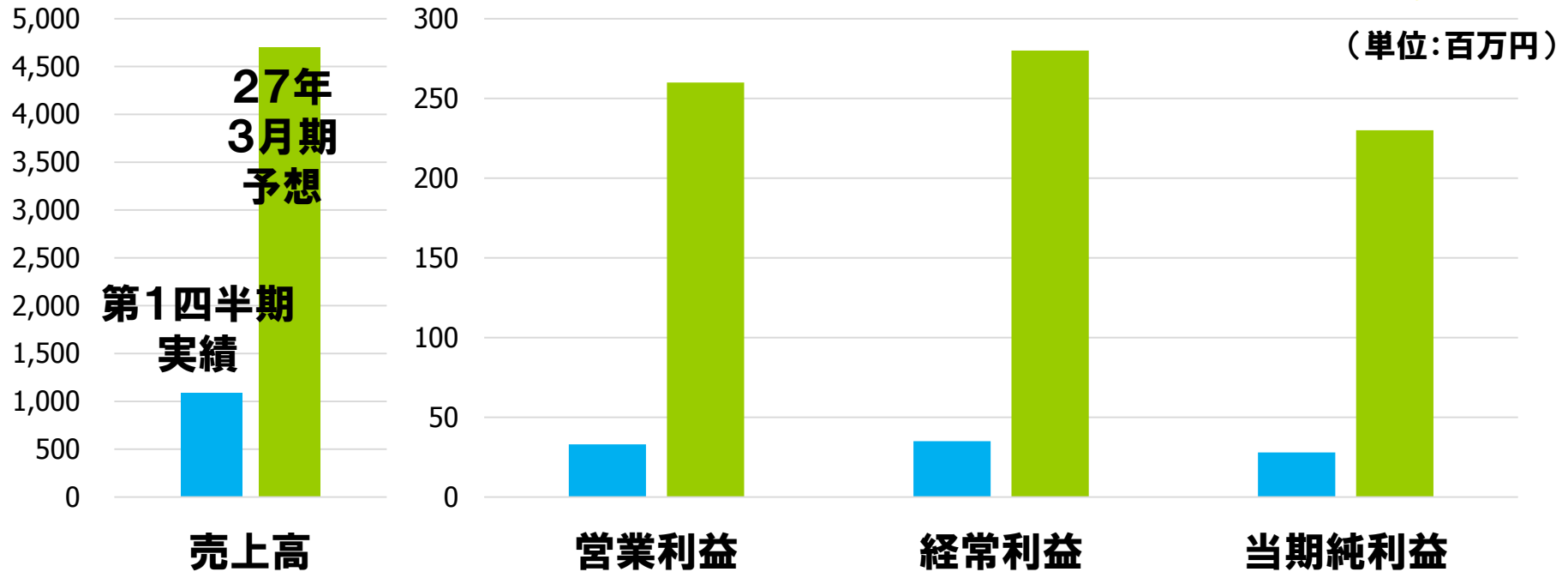
平成26年8月1日

株式会社Jストリーム

※当資料に記載されている業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資などの判断を行うことは差し控えて下さい。



27年3月期 第1四半期実績ハイライト



	平成27年3月期				
	1Q実績	通期予想	進捗率	前期実績	対前期増減
売上高	1,086	4,700	23.1%	1,005	8.0%
営業利益	33	260	12.7%	△4	—
経常利益	35	280	12.5%	3	—
四半期純利益	28	230	12.2%	24	16.9%

四半期決算 連結損益計算書

	当期(H26 4-6月)		増減率	前年同期	
		(構成比)			(構成比)
売上高	1,086,434	100%	8.0%	1,005,705	100%
売上原価	657,442	60.5%	6.1%	619,478	61.6%
売上総利益	428,991	39.5%	11.1%	386,227	38.4%
販売費及び一般管理費	395,733	36.4%	1.4%	390,345	38.8%
営業利益	33,257	—	—	△4,118	—
経常利益	35,568	3.3%	1,036.9%	3,129	0.3%
税金等調整前四半期純利益	35,568	3.3%	4.9%	33,900	3.4%
四半期純利益	28,557	2.6%	16.9%	24,420	2.4%

内的要因

- ◆粗利率改善、販管費もほぼ横這いで前年同期から営業黒転
- ◆前年同期譲渡による特別利益が30百万円あったことを勘案すると改善幅大
- ◆子会社売上:290→335と増加

受注動向

- ・ 4、5月は期末の反動、消費増税の影響もあり相応に落ち込んだが6月は好調。
- +ライブ需要、特に医療系業界のものが好調 連結売上+8.0%

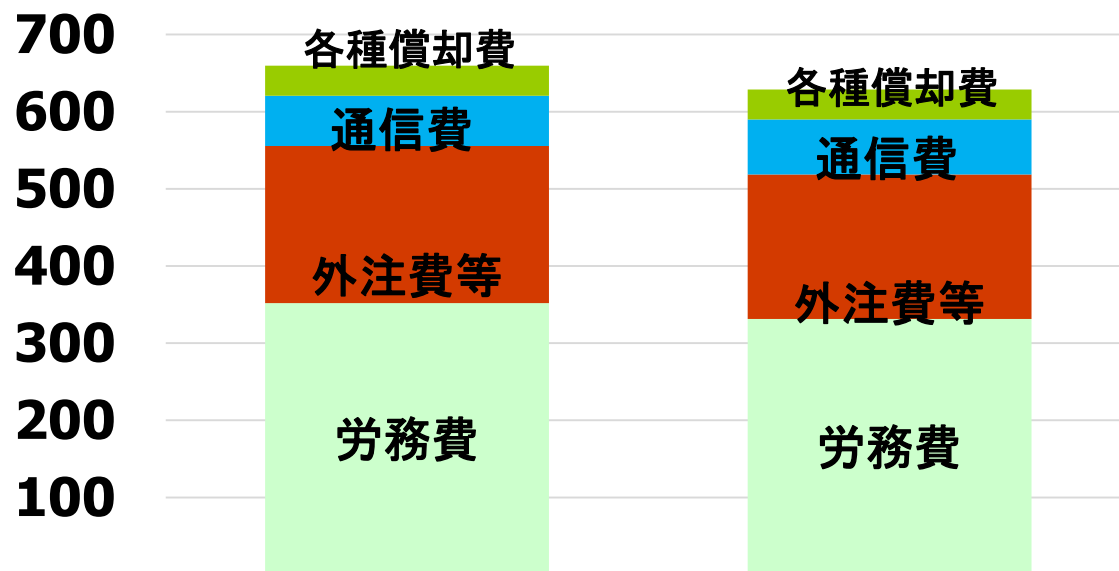
連結バランスシート

		H26,1Q末時点	主な変動要因	前期末	前年同期
資産の部	流動資産	2,895,341		2,809,656	2,434,417
	固定資産	716,116		721,979	769,242
	有形固定資産	238,851		245,765	276,342
	無形固定資産	355,636		355,116	337,076
	投資その他の資産	121,628		121,098	155,823
資産合計		3,611,458		3,531,636	3,203,659
負債の部	流動負債	507,735		459,255	485,632
	固定負債	114,553		113,632	113,737
純資産の部	株主資本	資本金	2,182,379	2,182,379	2,182,379
		資本剰余金	626,241	626,241	626,241
		利益剰余金	448,294	419,737	89,560
		自己株式	△459,182	△459,182	△459,182
	評価・換算差額等	1,180	1,176	825	
	少数株主持分	190,255	188,395	164,464	
	純資産合計	2,989,168	2,958,748	2,604,289	
負債・純資産合計		3,611,458		3,531,636	3,203,659

◆前年度末からは大きな変動なし。前年同期対比では預け金が増加(+320)

(単位:千円)

売上原価(連結)主要項目



人的費用の合計
(労務費+外注費等)
555百万円(前年度:518百万円
対比+7.1%)

連結従業員数 316名
(前年度:304名)

個別従業員数
(子会社への出向者除) 200名
(前年度:189名)

H26 4-6月

H25 4-6月

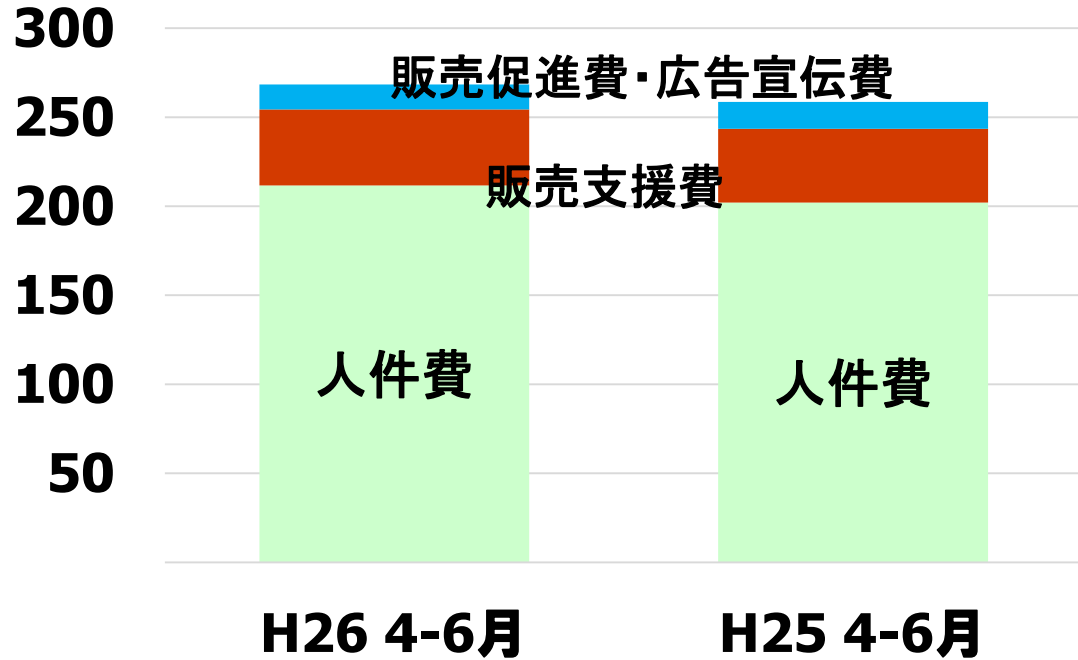
(単位:百万円)

	当期(H26 4-6月)		増減率	前年同期	
労務費	351	53.5%	+6.0%	331	53.5%
外注費等	203	30.9%	+8.6%	187	30.2%
通信費	65	9.9%	△8.5%	71	11.5%
各種償却費	38	5.8%	0.0%	38	6.1%
地代家賃、振替等	0	0.0%	—	△8	△1.3%
売上原価合計	657		+6.1%	619	前年比 △21.4%

◆ 原価部門人員
増加等により
労務費が増加

◆ サーバー移設等
に伴い通信費
減少

販売費及び一般管理費主要項目（連結）

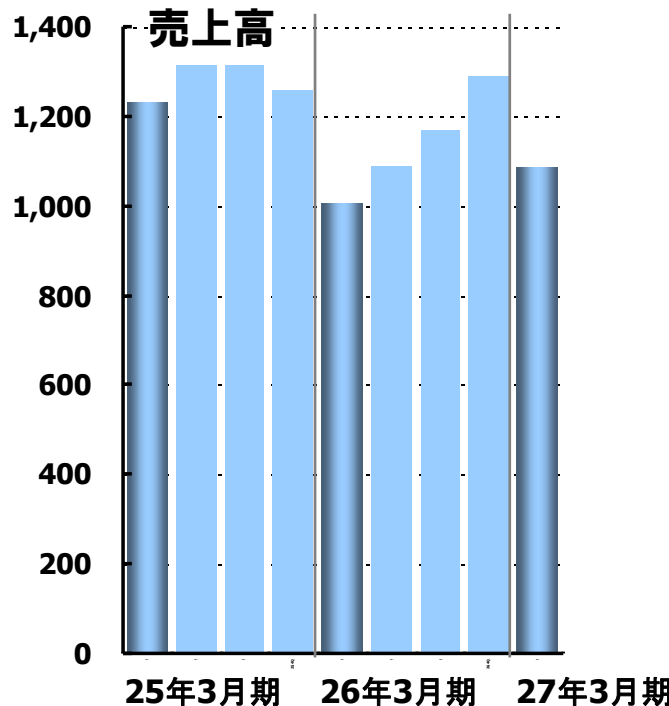


◆ 前年同期対比大きな変動のあった項目はない

（単位：百万円）

	当期(H26 4-6月)		増減率	前年同期	
人件費	212	53.7%	+4.8%	202	51.8%
販売支援費	43	10.9%	+3.1%	41	10.5%
販売促進費・広告宣伝費	14	3.5%	△7.2%	15	3.8%
その他	126	31.9%	△3.3%	132	33.9%
販管費合計	395		+1.4%	390	前年同期比 △0.5%

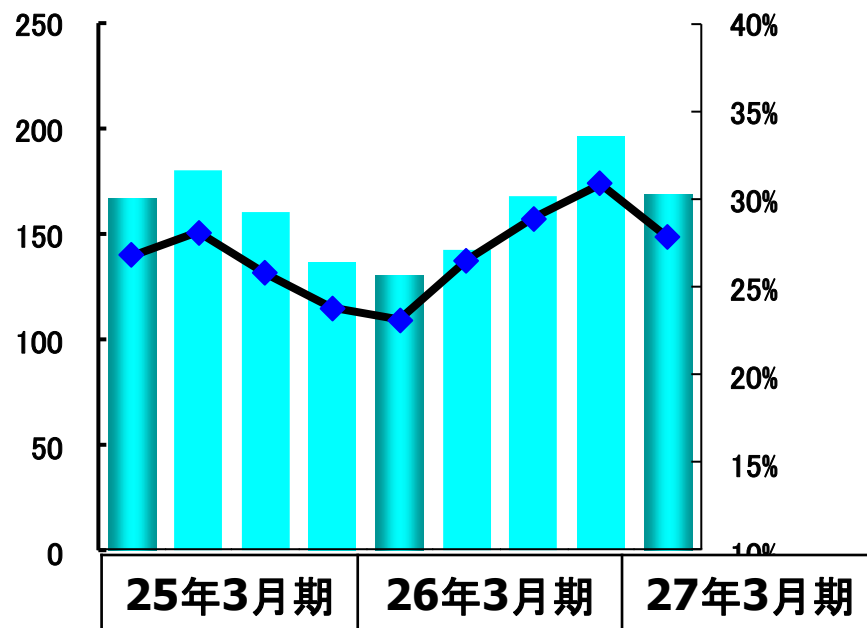
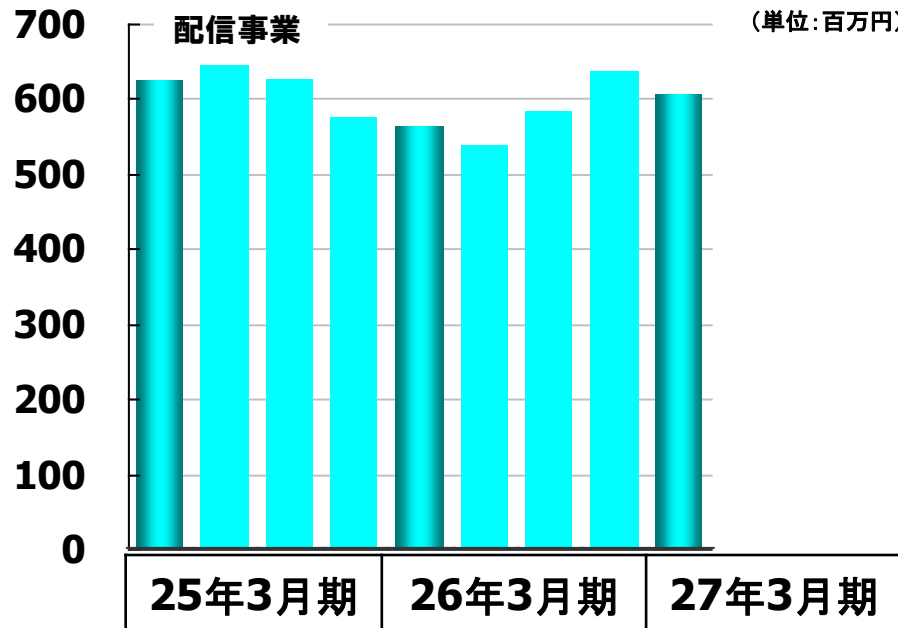
四半期別売上、利益推移(連結)



- ◆ 4、5月は前期末の反動もあり苦戦したが、6月にセミナー等の大口案件受注がありネットワーク中心に伸長
- ◆ 原価低減、利益率の高いサービスの構築等により利益率を継続的に改善

	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q
売上高	1,230	1,311	1,315	1,259	1,005	1,090	1,168	1,288	1,086
営業利益	50	95	33	54	△4	64	107	112	33
純利益	56	68	13	50	24	56	157	116	28
売上高	2,542		2,674		2,095		2,456		
営業利益	145		87		60		220		
純利益	125		63		80		273		

セグメント売上・営業利益状況：配信事業

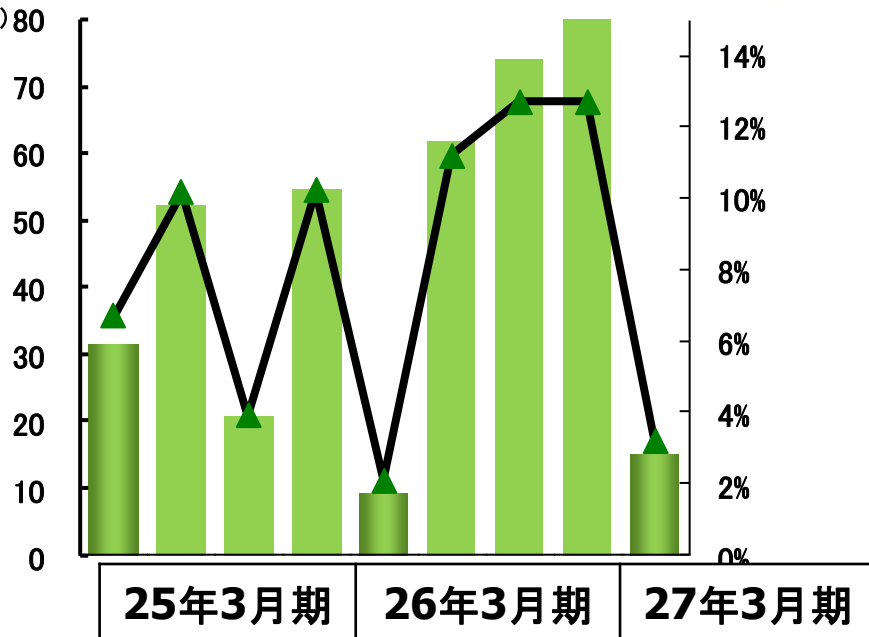
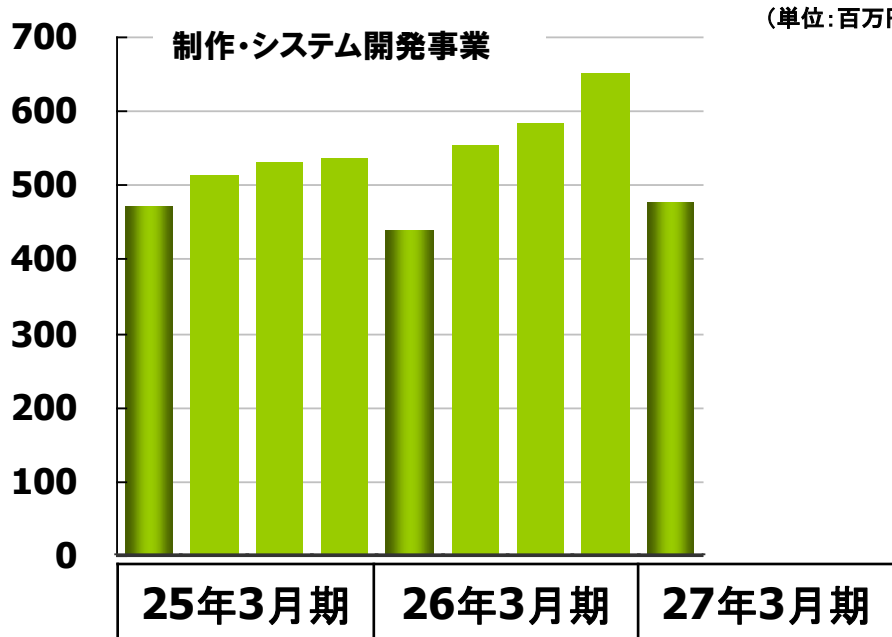


	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q
配信	623	643	624	574	563	535	582	635	606
	167	180	160	136	130	142	168	195	168
	26.8%	28.1%	25.8%	23.8%	23.1%	26.5%	28.9%	30.8%	27.8%

◆ 医療系の利用を中心にライブ受注が好調。ガラケー向け等アプリは減少したがネットワーク売上の伸びで上回った

◆ Equipmediaを中心にオンデマンド配信を拡販。自社サービスの為利益率も改善
 ◆ EQの機能増強、ライブ系新サービスやスマホ向けサービス開発を促進。

セグメント売上・営業利益状況：制作・システム開発事業

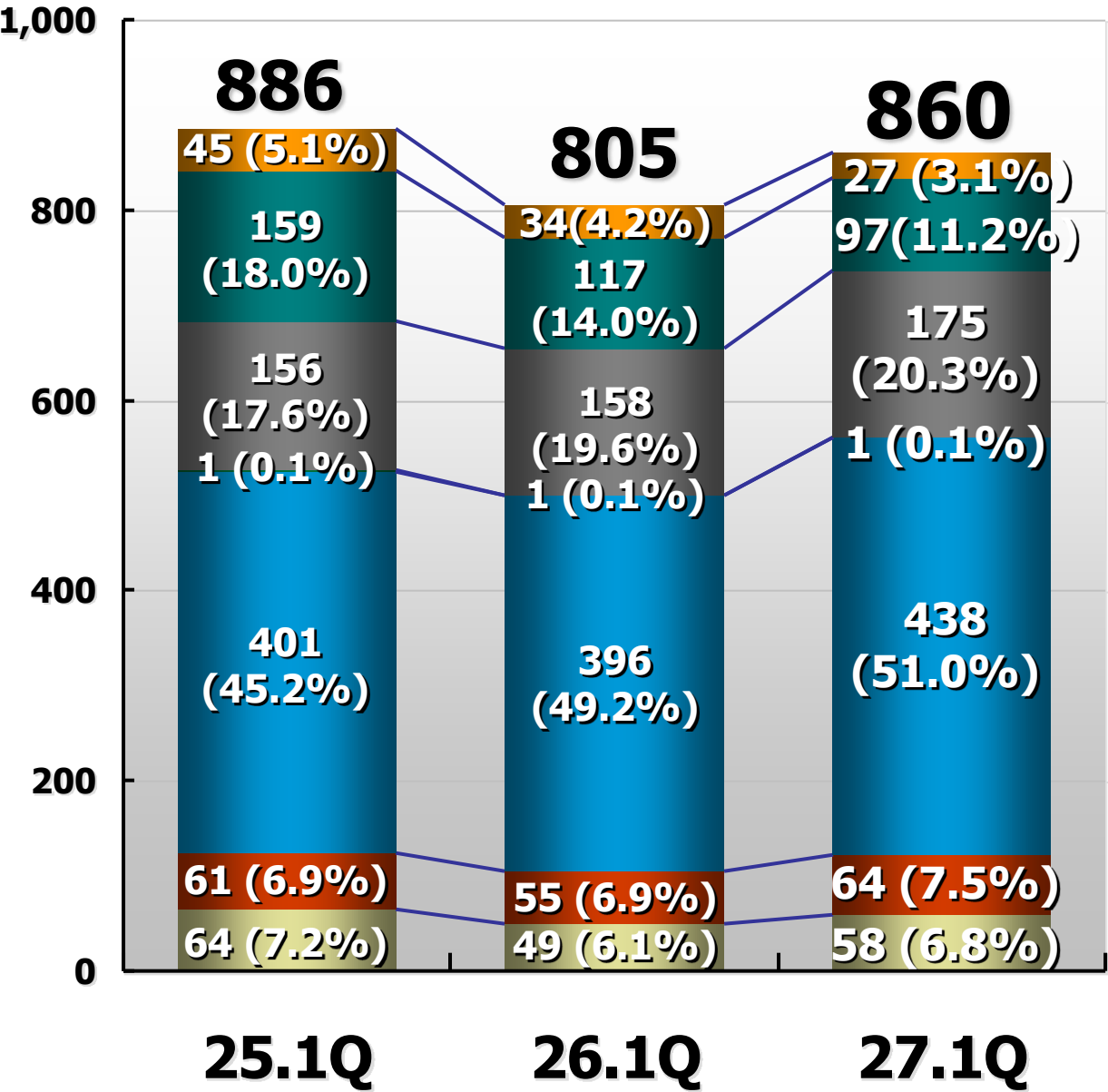


	25.1Q	25.2Q	25.3Q	25.4Q	26.1Q	26.2Q	26.3Q	26.4Q	27.1Q
制作	470	513	530	536	438	551	582	651	477
	31	52	20	54	9	61	74	83	15
	6.7%	10.2%	3.9%	10.2%	2.1%	11.2%	12.7%	12.7%	3.2%

◆ コンテンツ配信系のシステム運用やウェブサイトリニューアルを手がけ売上増

◆ 既存顧客からの案件を開拓できる体制整備／制作能力・スキルの向上を図っている

用途別売上比率 (個別)



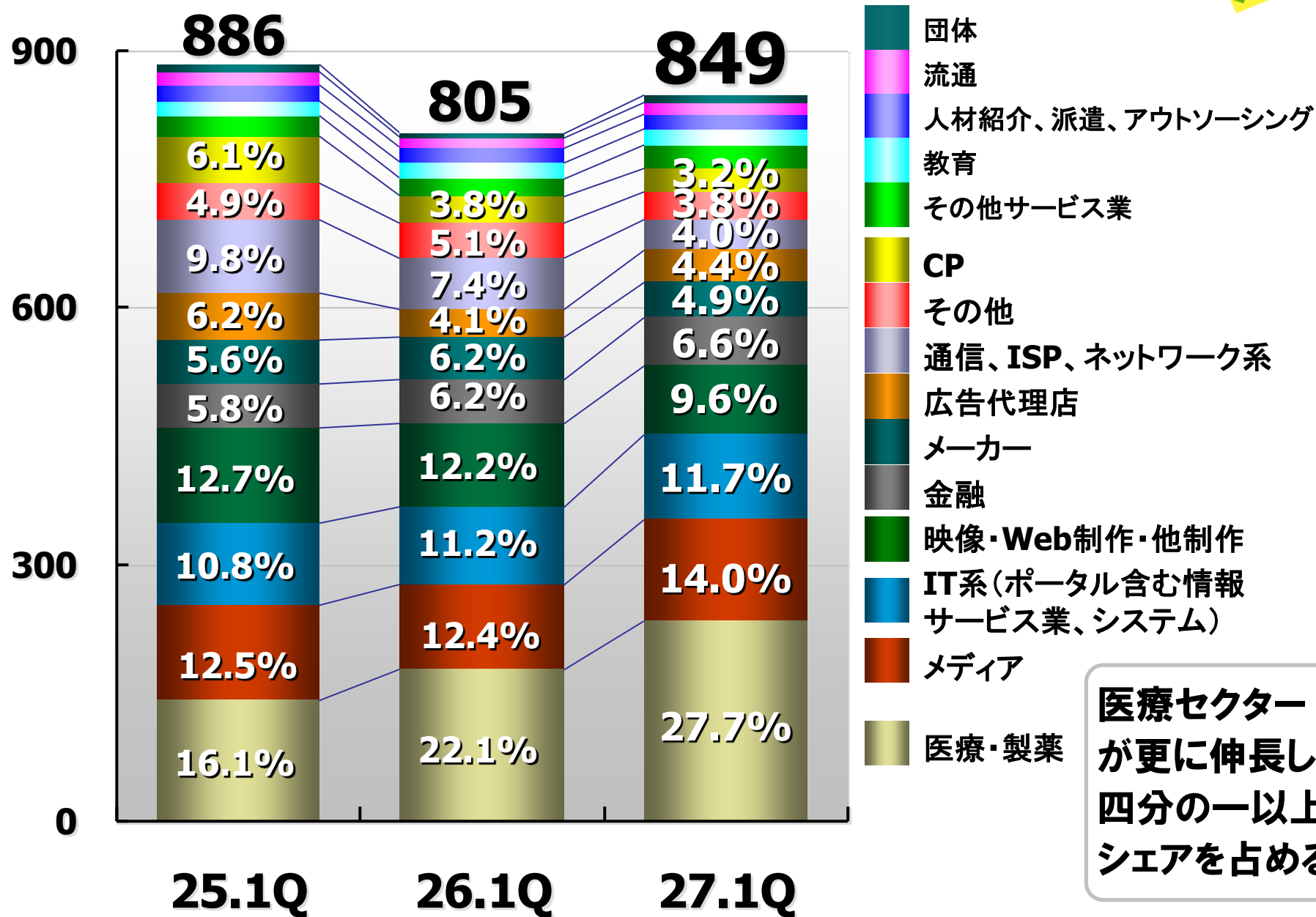
増減率

その他	△21.1%
エンターテインメント (音楽/映画/娯楽/スポーツ)	△14.3%
番組/放送局	+10.7%
ストリーミング広告	+43.8%
販促(商品紹介/CM/セミナー/イベント)	+10.7%
採用/教育/研修	+16.1%
会社案内/IR	+19.3%

用途別売上比率 (個別)

	25.1Q		26.1Q		27.1Q		直近期 前年比
	売上	構成比	売上	構成比	売上	構成比	
会社案内/IR	64	7.2%	49	6.1%	58	6.8%	19.3%
採用/教育/研修	61	6.9%	55	6.9%	64	7.4%	16.1%
販促 (商品紹介/CM/ セミナー/イベント)	401	45.2%	396	49.2%	438	51.0%	10.7%
ストリーミング広告	1	0.1%	1	0.1%	1	0.1%	43.8%
番組/放送局	156	17.6%	158	19.6%	175	20.4%	10.7%
エンターテインメント (音楽/映画/娯楽/スポーツ)	159	18.0%	113	14.0%	97	11.2%	-14.3%
その他	45	5.1%	34	4.2%	27	3.1%	-21.1%
	886		805		860		6.8%

業種別売上比率（個別）



**医療セクター
が更に伸長し、
四分の一以上の
シェアを占める**

設備投資計画(連結)

	投資項目	実施額 (年間予定額)
<p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">27年 3月期</p>	<p>■配信事業関連 ネットワーク ハードウェア (80) ネットワーク ソフトウェア (60) サービス系アプリケーション 32 (135)</p>	<p style="font-size: 4em; font-weight: bold;">42 (345)</p>
	<p>■制作・システム開発事業関連 キャプチャー・ファイルサーバーシステム、 エンコーダー 等 スタジオ機器 10</p>	
	<p>■その他(管理系含む) 業務支援システム、サテライトオフィス等 (50)</p>	

- ◆ Equipmediaの機能開発関連ソフトウェア開発が中心
- ◆ 2Q:開発方針継続 + サテライトオフィス関連を予定

最近のトピックス

もっと素敵な伝え方を。



◆ 凸版印刷と連携し、「iCata」上での動画配信サービスを開始

BtoBカタログ閲覧システム「iCata(アイカタ)」上でEquipmediaを活用した手軽な動画配信を実現

ユーザーはカタログに関連した動画を「iCata」の動画管理・配信サーバーに登録、カタログページとの関連を指定するだけ動画の配信が可能に。

登録された動画は、各社個別のPCサイト向けと、タブレット/スマートフォン用アプリ向けに自動的に変換。

研究・開発拠点を開設予定(福岡)

**【背景】自社サービスの開発ニーズの高まりと
開発人員採用競争の激化への対応**

**技術開発の効率化と技術者の円滑な採用を
図り、福岡に研究・開発拠点となるオフィスを
開設する**

**今年10月の稼働開始を目処に、同地域での
ITエンジニア採用を進める予定**

自社サービスの開発を中心に業務を行う方針

27年3月期 今後の方針

もっと素敵な伝え方を。



- **社数(窓口)拡大に注力**
- **成長しているライブ商品の拡販**
- **新規事業強化→動画広告の事業化推進**

実現するために

- ◆ **営業体制強化・販売促進強化・メディカル分野のさらなる開拓**
- ◆ **ライブ人員強化・商品力強化・業界特化**
- ◆ **受託制作、映像制作、顧客課題に対するプランニング強化、制作の効率化**
- ◆ **サテライトオフィス・海外展開検討**

業績予想値 ~変更なし

	平成27年3月期		
	1Q実績	通期予想	進捗率
売上高	1,086	4,700	23.1%
営業利益	33	260	12.7%
経常利益	35	280	12.5%
四半期純利益	28	230	12.2%

2Q以降の注力ポイント

- ・主力商品の拡販に注力
- ・運用定例案件創出
- ・技術開発拠点稼働

説明内容についてのお問合せ先

決算説明内容についてのお問い合わせは

【メール】

<http://www.stream.co.jp/contact/ir/privacy/>
（お問い合わせフォーム）

【電話】

電話 03-5765-7744（総務部広報IR課）

よりお寄せください。